[52] 対数らせん歯車ソフトウェア



図 52.1 対数らせん歯車ソフトウェア

52.1 概要

対数らせん歯車は,基準円を対数曲線とした歯車で非円形歯車 の一種であり[9]楕円系歯車と同様にカムと比較して滑りが小さ く,リンク機構に比較してコンパクトな設計ができます.また, 確実に荷重を伝達することができるなど非常に有利な特徴を有し ています.

52.2 諸元入力画面

基準ラックを図 52.2 に,諸元入力画面を図 52.3 に示します. 葉 数は1または2を選択することができ,歯数制限は,11~299 で す.例題の場合,葉数を1,歯数を21としています.歯数入力後,



G 畫車諸元 📃 🗖 💌					
項目	記号	単位	ピニオン	ギヤ	
モジュール	mn	mm	1.351323		
棄 数			1 ~		
中心距離	a	mm	30.0000		
最大速比	Mvr		3.0000		
円弧部比率	Rvr		0.5000		
歯 数	z		21 ~		
法線歯厚減少量	fn	mm	0.0000	0.0000	
歯幅	Ь	mm	10.0000	10.0000	
歯先R	ra	mm	0.0000	0.0000	
最大基準直径	dMax	mm	43.7612	48.1277	
最小基準直径	dMin	mm	11.8723	16.2388	
対数部分割数			60		
円弧部分割数			30		
確定 キャンセル クリア					





中心距離と最大速比,円弧部比率を入力することで対数らせん歯 車の基準円が決まります.円弧部比率は,図52.4の緑色で示した 範囲と対数部(橙色)との比率です.そして,歯形分割数を設定 して[確定]を押すと図52.5の寸法結果を表示します.

😪 歯車寸法結果			- • •		
ピニオン項目	記号	単位	数 値		
最大速度比回転角度	θL	deg	70.088414		
最小速度比回転角度	θS	deg	250.088414		
対数部項目	記号	単位	數 値		
範囲角度(増速)	θLi	deg	115.571311		
範囲角度(減速)	θLr	deg	115.571311		
最大実角速度比	IL1		2.586040		
最小実角速度比	iL2		0.422564		
最大対数角速度比	iLt1		0.412635		
最小対数角速度比	iLt2		-0.374107		
円弧部項目	記号	単位	敖 値		
範囲角度(増速)	θRi	deg	18.945793		
範囲角度(減速)	θRr	deg	109.911586		
最大実角速度比	iR1		2.694860		
最小実角速度比	iR2		0.246683		
最大対数角速度比	iRt1		0.430536		
最小対数角速度比	iRt2		-0.607861		
図 52.5 寸法					

52.3 基準曲線

基準曲線を図 52.6 に示します.補助線を描くことで対数部と円 弧部を確認することができ,画面下のバーを左右に移動すること で基準曲線を回転させることができます.図 52.6(a)では対数部の かみ合いであり図 52.6(b)では円弧部のかみ合いということがわか ります.図 52.6(c)は,最大円と最小円を描いた図です.



52.4 各速度比グラフ

各速度比グラフを図 52.7 に示します. 画面下のバーを左右に移 動することで実角速度比と対数角速度比の値を表示します.



AMTEC www.amtecinc.co.jp



52.6 かみ合い図、レンダリング

歯形計算を図 52.9 で計算した後で図 52.10 および図 52.11 のようにかみ合い図を示すことができます. 画面下のバーを左右に移動することでかみ合い角度を変更することができます. また, 図 52.12 および図 52.13 のように各速度比グラフと基準曲線図に連動しています.



レンダリングを図 52.14 に示します. 補助フォームで観察角度 の変更や図の拡大,縮小や平行度などを変更することができます. また,連続回転させることもできます.



図 52.14 レンダリング

52.7 歯形ファイル出力

歯形ファイル出力画面を図 52.15 に示します.



※ CAM 曲線を与え、これに歯を生成するソフトウェアは、別途 お問い合わせください。